



書道体験 6月20日
エレンズバーグの皆さんが玉村八幡宮で書道体験をした。



社会を明るくする運動メッセージ伝達式 6月30日
犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くための運動が行われた。



河川クリーン作戦 7月2日
各地区で早朝より河川周辺のゴミ拾いが行われた。



少年の主張玉村大会 7月7日
文化センターで少年の主張玉村大会が行われ、玉村中学校の小林杏さんが優勝した。

角淵地区の伝統

町重要無形文化財に指定されている角淵祇園祭が7月8日、9日に行われました。江戸時代からあったと伝えられるこの祇園祭ですが、屋台は堀西組と堀東組で2台あり、各組内を巡行したあと角淵八幡宮で「ぶっこみ」という太鼓の打ち合いが行われました。



花火大会の翌朝に清掃活動

町制施行60周年記念大会となった第29回たまむら花火大会が7月15日に行われました。県内でも一番早い時期の花火大会で、群馬の夏は玉村の花火からといわれています。今回はふるさと納税の返礼品として有料観覧席が設置されました。翌朝には上陽地区の皆さんをはじめ、多くのボランティアの皆さんで会場周辺の清掃をしました。



今月のたまたん



奇数月に行われるたまむら朝市が7月9日に道の駅玉村宿で開催されました。即売やイベントが行われる中、多くのお客さんで賑わっていました。



子どもが田植え体験

北部公園東側の水田で7月1日、田植え体験教室が行われました。玉村町農業体験クラブの主催で毎年恒例となり、上野村から小学生と保護者を招き、町内の小学生らと一緒に田植えをしました。当日は雨天でしたが、絶好の田植え日和との声もあり、どろんこになりながら協力して苗を植えました。

結婚60年・50年を祝う

結婚してから60年・50年を祝う「ダイヤモンド婚金婚祝式典」が7月6日に文化センターで行われました。ダイヤモンド婚祝の該当夫婦が13組、金婚祝の該当夫婦が33組参加しました。半世紀以上も苦楽を共にしてきた参加者の皆さんの表情はとても優しく感じられました。

